

【GX分野】

NPO 法人 青森風力エネルギー促進協議会 アドバイザー
自然電力株式会社 電源開発本部 風力エネルギー事業開発統括

おがわ いつか
小川 逸佳 氏



- ・ 2003年にニューヨーク市立大学を卒業し、大和証券アメリカ株式会社入社。日本株法人部門でヘッジファンド、年金ファンドへの営業を担当。
- ・ 2006年から3年間、米国ペンシルベニア大学のロースクールに進学し、法学博士の学位を取得。その後 Sullivan and Cromwell, LLC でニューヨーク州の弁護士として、IPO や M&A、コーポレートファイナンスやプロジェクトファイナンスを手掛ける。
- ・ 新天地を求めて、2012年に香港で資産運用会社の Star Magnolia Capital Limited を立ち上げ、マルチファミリーオフィスとして、ヘッジファンドやプライベートエクイティへの投資・運用、さらに日本の中小企業の後継者問題に着目したファンドの立ち上げ、日本のマンガやコンテンツの海外展開、植物工場にブロックチェーンと多岐にわたる分野への投資検討を行う。
- ・ 毎年悪化する温暖化に危惧し、2019年に自然エネルギーの利活用を国策として推進する、英国政府の国際通商省（駐日英国大使館）にエネルギー・インフラストラクチャー上級担当官として入省。英国の洋上風力、高圧海底送電線、潮流・波力発電などの自然エネルギー・エリアにおける、日本投資家・企業へのアドバイス、英国政府、自治体、学術機関や諸団体・協会との連携、日英間のプロジェクト・サポートに尽力。また、産業クラスター中心の二酸化炭素回収・貯留プロジェクト、港湾の脱炭素化プロジェクト化や、水素ハブの形成、水素サプライチェーンとオフテイカーの連携と実証にも従事。コロナ禍の中、多数の水素産業ウェビナーを開催。
- ・ 2021年からの2年間は Xodus Group Japan 株式会社の代表取締役社長を務め、浮体式事業の検討や再エネ海域利用法の公募のサポート、政府への提言などに精力的に取り組む。
- ・ 2023年10月からは、再エネと循環型地域経済の形成を企業理念とする、自然電力株式会社の風力エネルギー事業開発の統括に就任し、浮体式・着床式のプロジェクトを担当。
- ・ 執筆（抜粋）
京都大学大学院経済学研究科再生可能エネルギー経済学講座のコラム：2024年1月
 - ・ No. 406 火出づる国の君主論（前編）
https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/renewable_energy/stage2/contents/column0406.html
 - ・ No. 407 火出づる国の君主論（後編）
https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/renewable_energy/stage2/contents/column0407.html
- ・ 講演（抜粋）
 - ・ 2024年2月26日：Impact Webinar: Unlocking Floating Offshore Wind – Shaping Japan and Asia’s Floating Wind Market: 「Explore Japan’s Progress in Commercializing Floating Offshore Wind Innovation」
 - ・ 2024年2月27日：11TH ASIA OFFSHORE WIND DAY: Opportunities & Challenges for Floating Wind
 - ・ Wind Expo 2023年3月17日：「日本の洋上風力開発を加速させる糸口とは？」のパネルモデレーター